

星屑

2011年1月号

No. 430



熊本県民天文台

2011年の5月は、県民天文台の開所から満29年

ご協力に感謝します

半年後には、いよいよ開設30年目になります！

台長 艶島 敬昭

この「星屑」2011年1月号（430号）の発行日、2010年12月11日（土）、熊本県民天文台では、午後2時から夕方まで、恒例の「年末の大掃除」が実施されました。集まったのは10数名。天文台の室内を掃除して、設備・備品を点検整備したり、野外では観測室を囲むように植えられている樹木を剪定して、観測室からの視界を確保したり、文字通りの「大掃除」に汗を流しました。

日頃、天文台の維持管理は「運営委員」を務める社会人達が担っているのですが、大掃除の時には熊本大学天文部の学生さん達が応援に駆けつけて下さるので、大いに助かっています。そして、作業が終わったあと、大勢で食べる「夕食」もまた楽しみのひとつになっています。

近年、大学での学期制が変わったり、就職活動の占める比重が大きくなったりして、学生さんが県民天文台の運営委員を務めることは難しくなっています。それはそれで、県民天文台の運営にとって大きな悩みの一つなのですが、しかし、そんな中でも、学生さん達が機会を捉えて社会人との交流の場を確保しようと務めて下さっていることに、大いに感謝しています。天文台の開所以来、これだけ長い期間にわたってお互いの交流と協力関係が続いているのはすごいことだと思います。

「大掃除」が済んだ県民天文台では、夕食後に、2010年最後の運営委員会「トークアバウト」が開催され、新たな気持ちで2011年の活動についての話し合いが始まりました。というのも、2011年の5月には、天文台の開設から数えて満29年に到達するからです。そう！ これから半年後には、いよいよ、30年目に突入する、大きな節目を迎えるのです。

天文台の建設に向けて募金活動に奔走していた頃の私は、たぶん「星の王子さま」の気分だったのですが、いつの間にか「星のおじさん」になり、今ではすっかり「星のおじいさん」になって、子ども達の前に立っています。

熊本県民天文台に関わりを持つ皆さん方が、大きな節目の年、2011年の活動をしっかりと支えて下さるよう、心からお願い致します。

11/13(土) 豊田校区青少年健全育成協議会 秋の星空を見る会

子ども12名+大人=30名弱が来台、木星や天王星などを観察、最後に「ぜんざい」
ハワイからの来台者もいて、星の歌や星の民話・伝説での国際交流も行われました



初めて校区単位で開催

天文台の地元、豊田小学校校区の青少年健全育成協議会が主催する「星の観察会」、参加者は、子どもが12名、それに家族と協議会の役員、イベントに協力する婦人会の方々、総勢30名ほどでした。当日は、「曇り、夕方から豪雨の恐れ」という天気予報でしたが、開始時刻頃には幸いにも雨が降る気配はありません。観測室でスライディング

ルーフや望遠鏡についての説明をし、1階で電子紙芝居を使った解説を行いました。参加者の中には、地元の出身でハワイに移住し、今回20年ぶりに帰省したという方がおられ、ハワイ人の奥さんと一緒に「星の観察会」を楽しんで下さいました。その際、「ハワイ人のルーツは、帆船に乗って、星を頼りに太平洋を渡って、ハワイ諸島へやってきた」ことを教えていただきました。

☆☆☆ 意外だと思われるでしょう ☆☆☆

天文台ができてから28年、塙原古墳公園に移転してからでも17年が経過していますが、豊田小学校の校区単位で開催される「星の観察会」は、今回が初めてでした。というのも、熊本市と合併する前の城南町には、校区単位の組織が無かったからです。それで、小学校の学年別保護者会や塙原区の子ども会など、もっと小さな単位で開催されてきました。ところが、平成22年3月に城南町が熊本市と合併、熊本市のやり方に統一する方向で地域活動の組織再編が始まっているというわけです。

☆☆☆ 初の呼びかけだから ☆☆☆

案内チラシの配布が遅れたりして、「当初予想したほどの参加がなかった」のは残念でしたが、

急に寒くなった時期でしたから、天文台の施設内だけで開催できたことは返って好都合であったかも知れません。移住者の奥さん(ハワイ人)の指導で、英語版の「きらきら星」の歌を教えてもらい、お返しに日本語版を歌ったりして、たっぷりと楽しみました。電子紙芝居での解説や、「星空クイズ」も好評。イベントの最後に、暖かな「ぜんざい」に舌鼓を打つ参加者達、満面の笑顔でしたよ!



11/29(月) 17:00~18:30 熊本県生涯学習センター主催
秋から冬へ、季節の星空と木星の観察

県民カレッジ「科学技術コース」 後期第4回：現地学習
県民天文台で、生の星空を体験していただこうという企画、37名（？）が参加



写真上：
熱心に木星を観察
する受講生たち

写真左：
受講生が30分前に
は大勢集まっていました

「大人だけ」の団体が対象

そんな「星の観察会」は、大学生を対象にした「デジカメで天文学」を除くと、これまでには開催例が少なかったと思います。今回の「現地学習」は、県の生涯学習推進センターが主催する「県民カレッジ 科学技術コース」の平成22年度後期コースの一環として実施され、受講生と受付のボランティア、県生涯学習センターの職員など、合わせて37名ほどが参加されました。

あらかじめ参加者が多いことを予測して、ミーティングルームと観測室を片付け、広く使えるようについていたのですが、解説も観察も、どちらも満杯という大盛況でした。

すごい熱気！

2階の観測室では、41cm望遠鏡を使って、木星と天王星を観察。夏の大三角、ペガスス座・アンドロメダ座・南の魚座・くじら座、はぐちょう座X-1など、「生の星空」を指し示しながら解説しました。

一方、1階では、木星の南赤道縞に見られる最近の変化、北天や南天、東天の星の動きなどを画像を使って解説。さらに、県民天文台で撮影したハートレー彗星の画像や、探査機が撮影した最新の画像も使って、彗星や小惑星の謎に迫り、太陽系の起源を解き明かす楽しさをたっぷり紹介しました。

熊本の街中からでは見えないたくさんの星を見上げながら、大きな望遠鏡で木星や天王星を観察するという体験は、ほとんどの方が初めてだったようです。

それででしょうか、観測室では

望遠鏡を覗く度に歓声が上がり続け、「講座」は終始熱気に包まれていました。

質問の受付から

今回の現地講座、17時から18時半まで、全部で1時間半という予定だったのですが、受講生の方々の集まりが良かったので、少し早めに解説を始めました。「どうぞ、何でも質問して下さい。早めに到着された方の特権ですから・・・」と、誘いを掛けたら、開講前に次々といろんな質問が出て、それで、参加者の緊張がほぐれたのでしょう。とてもスムーズに解説を始めることができました。

観測室では、もうすぐ冬だというのに、「まだ夏の大三角が見えるの?」と不思議に思った人も多かったようです。「今日は、18時半で終わってしまうのですか?」と延長を催促する人も少なくありませんでした。「それじゃあ、希望者は居残り観望会ということにしましょうか?」と応じていたのですが、18時を過ぎると、幸か不幸か次第に雲が広がり始めました。

「うーん、今夜はここまでってことですね」、「金・土・日の夜は一般公開をやっています」、「またおいで下さい」、「楽しんだ分だけ、募金もよろしく!」・・・・。こんな具合に、予定よりもちょっとだけ時間延長をして、講座は無事に終わりました。

企画の当初からお天気を気についていた生涯学習推進センターの担当者さん、「いやー！やっぱりすごい人気でしたね！」と、大いに満足して下さった様子。きっと、来年度以降も「県民カレッジ 科学技術コース」が開講され、星や宇宙に関する講座が開かれることでしょう。



☆☆☆ ちょっと一眼

Poem & Illustration

いよいよ寒さが厳しくなってきました。冬のダイアモンドが美しい季節です。もう、オリオンの雄姿やシリウスの凍えるような輝きを見ると、わくわくしてしまいますね。

そして、寒い寒い夜明けには、明けの明星金星が、4日に最大光度を迎える見事に輝いています。もっとも、夜明け前に天文台まで出掛ける気力はこの寒さで凍りついてます

が。

金星と言えば、「あかつき」の軌道投入失敗、残念でしたね。「はやぶさ」の時のように不屈のチャレンジを6年後に・・・無理？

なにはともあれ、寒さに負けずに冬の星空を楽しみましょう。天文台にお出かけの際は防寒対策を怠りなく。



夜明け前

夜明け前が最も暗いのだと
誰かが言っていた

深夜
深い暗みの中に星たちが煌いでいる
窓からの眺めでは
星座も何も 定かではないが
外はもう 確かに春
の はず

眠れない夜明け前
細く鋭い爪が
山際をかきむしって
明けの明星を呼んでいる

夜明けよ
夜明けよ
さあ ともに 天に昇ろう

暁の空
鋭い爪は白く輝いて
空にしつかと食い込んでいる
傍らには
夜明けを告げる星

明けない夜はない と



By Dio

2010年11月の県民天文台 ～運営日誌より～

開台率　日／日=%　　総開台日数　日
一般来台者数　名　　会員来台数　名

日付	天気	担当運営	来台数	記　事
4 日 (木)	晴れ	艶島		火の君総合文化センターで火の君文化祭の準備 大ホールのホワイエで天体写真展
5 日 (金)	晴れ	小林J 西嶋、艶島	2人	午前と午後、文化センターで写真展 木星、M31、アンドロメダ、アルビレオ、ダブル2、カペラ、すばる もう誰も来ないかなーと思った頃に、年配のご夫婦来台。とても熱心な方でした。
6 日 (土)	曇り	中島、高群 艶島	1人 15人	曇ってしまって残念。天体に興味を持って今から頑張りたいという方が来台。 文化センターで星と宇宙の電子紙芝居
7 日 (日)	曇り	艶島、小林J	2人	開けてみたものの曇り。曇っても問い合わせの電話は3件あり
9 日 (火)	曇り	艶島		玄関の内側の電灯が切れたので LED 電球を買ってきました。2個買ってきましたのですが、1灯で十分な明るさになるようです。天井取り付け器具の片方が壊れました。
12 日 (金)	薄曇り & 黄砂	高田、西嶋 小林J,艶島	0人	黄砂がひどい!しかも薄雲まで。月がぼんやり、木星もぼんやり。はじめ見えていた1等星も後で見えなくなりました。
13 日 (土)	曇り	中島、艶島 小林J,西嶋 小林M	30人	豊田校区青少年健全育成協議会主催「秋の星空観察会」月を観察することができて何とかなりました。1階では電子紙芝居を上映しました。 ・トークアバウト ・星屑発送作業 ・来月の計画 トークアバウト・大掃除 12月11日(土) 双子群と皆既月食の一般公開をしたらということに

日付	天気	担当運営	来台数	記　事
1 4 日 (日)	曇りの ち晴れ	艶島,小林マ 西嶋	3人	月、木星、アルビレオ
1 9 日 (金)	曇り	西嶋	0人	薄雲越しに月が見えていたので来てみましたが誰も来ず。残念。21時になったので帰ります。
2 0 日 (土)	快晴	中島、西嶋 熊大より3 人	16人	月,木星,アルビレオ,M57,ベガ,ベテルギウス,リ ゲル,M42, M45など 途切れることなく来台者があり、賑わいました。月が大きくあまり見えない空でしたが、木星や月のケータイ撮影にも皆さん大喜びで取り組んでいました。 木星撮影 星景写真、星雲星団撮影
2 1 日 (日)	晴れの ち曇り	艶島	1人	豊田校区青少年健全育成協議会から13日のイベ ントは楽しかった。これからも開催したいと のことでした。
2 6 日 (金)	快晴	西嶋,小林J 高田	0人	快晴なのにお客様なし。やっぱり急に寒くなつたせいでしょうか。木星、見えあじよくありません。シーイングはそれほど悪くないのに・・・？？？ピントが出ない、ぼわぼわです。
2 7 日 (土)	晴れの ち曇り	中島 艶島、高群 艶島 高群	4人	木星、M45 快晴でしたがすっきりとしない星空でした。だんだんと曇ってしまいました。 秋の星野 秋の星雲を狙ってきましたが、雲と寝ぼけた空で断念!
2 8 日 (日)	曇りの ち晴れ	艶島	0人	晴れたけどお客様ナシでした。 21:00になったので帰ります。
2 9 日 (月)	晴れ	艶島	37人	県民カレッジ 木星、天王星の観察 夏の大三角・秋の星座の解説 ハートレー彗星・木星の南赤道縞の消失と再生についての解説

―― B5 のたわごと――

今年も後少しで終わりますね。年々年月過ぎるのが、早く感じ始めています。(^^;) さて、今月は皆既月食がありますよ。冬至の前日21日(火)、熊本では17時過ぎから皆既月食の月が昇ってきます。東の空が開けた場所を、事前に探しておいて下さいね。今年の月食は二回とも部分月食だったので、今回の皆既月食を、是非見てみて下さい。赤い? 暗い? 月が、東の方から昇ってくる様子が楽しめるはずです。後はお天気…。今年一年有難う御座いました。来年も良い年になりますよう、お過ごし下さいませ。

☆ 1月の天文現象＆行事☆

- 1日 (土) 元旦 (熊本での初日の出は、07:20頃です)
3日まで、未明の空で月と金星、水星が接近
- 3日 (月) 3日から4日にかけて、しぶんぎ座流星群が見られる
- 4日 (火) 新月 (18:03) 夕方の空で、木星と天王星が接近
- 6日 (木) 木星が西矩 (06:03 0.7等、視直径17.3")
小寒 (しょうかん…寒冷一段と厳しくなる。俗に「寒の入り」)
- 8日 (土) 火星が最遠 (08:27 1.2等、視直径3.9" 2.3793133天文单位)
- 9日 (日) 金星が西方最大離角 (01:02 -4.4等、視直径24.7")
水星が西方最大離角 (23:26 -0.2等、視直径6.6")
- 12日 (水) 上弦 (20:31)
- 15日 (土) トーケアバウト (天文台にて 20:00~ 変更の場合もあります)
- 17日 (月) 月が最北 (07:48 赤緯+24°13'.3 本年最北)
- 20日 (木) 満月 (06:21)
大寒 (だいかん…寒さは極限。寒の入り(小寒)から数えて16日目ごろ)
- 26日 (水) 下弦 (21:57)
- 30日 (日) へびつかい座θ星(3.3等)の食 (福岡: 明縁から潜入 05:42→06:48)

特定非営利活動法人熊本県民天文台機関誌 「星屑」 2011年1月号 通巻430号

発行所 熊本県民天文台事務局 〒861-4226

熊本県熊本市城南町塚原2016番地 熊本県民天文台

TEL 0964-28-6060

振替口座 01700-5-105697

NPO熊本県民天文台事務局

天文台ホームページ <http://www.kcao.jp/> メールアドレス astro@kcao.jp

メーリングリストの加入申し込み受付中 kcaohige2003@yahoo.co.jp 中島まで